

マークスマン (2021)

THE MARKSMAN

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 108分

初公開日 2022/01/07

公開情報 キノフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

的中率100%の男

敵は、凶悪麻薬カルテル

狙う！撃つ!! 仕留める!!!

【解説】

「96時間」シリーズのリーアム・ニーソンが凄腕の元狙撃兵を演じるクライム・アクション。孤独な主人公がひよんなことから、麻薬カルテルに追われるメキシコの少年を、親戚のもとへ送り届けるべくアメリカを横断する過酷な逃避行の行方を描く。共演はキャサリン・ウィニック、テレサ・ルイス、フアン・パブロ・ラバ、ジェイコブ・ペレス。監督は長年クリント・イーストウッド監督作にプロデューサーとして携わり、監督デビュー作となった「人生の特等席」に次いでこれが監督2作目となるロバート・ロレンツ。

メキシコ国境付近の町で牧場を営むジム・ハンソン。元海兵隊の狙撃兵だった彼は、妻に先立たれ、今は愛犬と暮らす静かな日々を送っていた。そんなある日、麻薬カルテルから逃れて国境を越えてきたメキシコ人母子と出会う。追ってきた男たちに撃たれ命を落とした母は死の間際、シカゴに住む親類のもとに送り届けてほしいと、11歳の息子ミゲルをジムに託す。行きがかり上、渋々ながらも引き受けるジム。こうして車で遙かシカゴへ向け走り出したジムとミゲルを、凶悪なカルテルが執拗に追ってくるのだったが…。

【クレジット】

監督	ロバート・ロレンツ	Robert Lorenz
製作	タイ・ダンカン	Tai Duncan
	マーク・ウィリアムズ	Mark Williams
	ウォーレン・ゴズ	Warren Goz
	エリック・ゴールド	Eric Gold
	ロバート・ロレンツ	Robert Lorenz
製作総指揮	マーク・D・カッチャー	Mark D. Katchur
	ジェームズ・マシエッロ	James Masciello
	マシュー・シダリ	Matthew Sidari
	ニコラス・シャルティエ	Nicolas Chartier
	ジョナサン・デクター	Jonathan Deckter
脚本	クリス・チャールズ	Chris Charles
	ダニー・クラヴィッツ	Danny Kravitz
	ロバート・ロレンツ	Robert Lorenz

撮影	マーク・パッテン	Mark Patten	
プロダクションデザイン	シャリーズ・カーデナス	Charisse Cardenas	
衣装デザイン	ペギー・スタンパー	Peggy Stamper	
編集	ルイス・カルバリャール	Luis Carballar	
音楽	ショーン・ギャラリー	Sean Gallery	
音楽監修	ローラ・カッツ	Laura Katz	
エグゼクティブ音楽プロデューサー	Cutting Edge	Cutting Edge	
出演	リアム・ニーソン	Liam Neeson	ジム
	キャサリン・ウィニック	Katheryn Winnick	サラ
	フアン・パブロ・ラバ	Juan Pablo Raba	マウリシオ
	テレサ・ルイス	Teresa Ruiz	ローサ
	ジェイコブ・ペレス	Jacob Perez	ミゲル